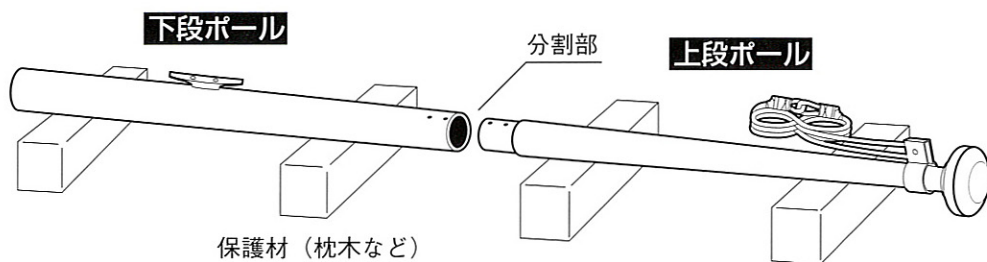


組立て建柱方法

1.各部の名称

- ・保護材(枕木など)を用意し、できるだけ水平な場所を選んで並べ、その上にポールを置きます。
- ・旗ポールは高さに応じて分割されています。(図は2本分割タイプの場合)



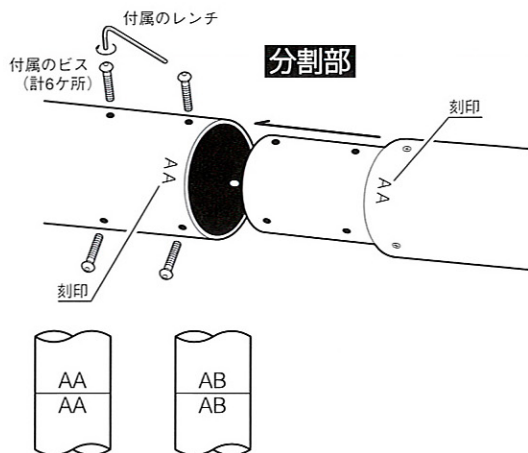
2.旗ポールを組み立てます。

- ・分割部を旗ポールの刻印に合わせて接続し、ビスを付属の六角レンチで強く締め付けます。接着剤が塗布されています。硬化時間(約10分程度)以内に締めつけてください。

- ▲ビスは必ず貼付されている箇所を使用してください。一度締めつけたビスを外さないでください。接着効果がなくなります。

▲ 接続時の注意

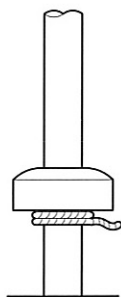
旗ポールの精度・強度を保持するため、工場出荷時に仮組立てをしています。組み付けの際は右図のように、必ず刻印の記号(AA、ABなど)の位置を合わせてください。



3.建柱します。

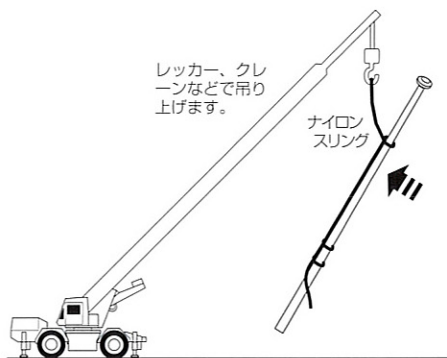
グラウンドセットを仮止めします。(埋込式のみ)

- ▲埋込式の場合はあらかじめグラウンドセットをポールへ通し、右図のようにロープやテープなどを巻いておきます。



▲ 建柱時の注意

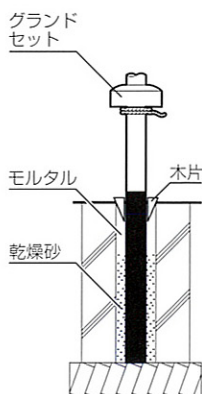
建柱は風のない時に行ってください。



4.立てりを出します。

●埋込式の場合

- ・位置を決めたら、乾燥砂を埋め込みの2/3くらいまで入れ、ポールと基礎との間に木片等を差し込んで立てりを出します。残りの1/3にモルタルを埋めます。



- ・乾燥したらグラウンドセットを降ろし、水抜きストッパーを穴に差し込みます。

●ベース式の場合

- ・ボルト(4ヶ所)を止めます。
- ▲ボルトはしっかりと締め付けてください。締め付けがゆるいとポールが回転したり、せり上がる恐れがあります。ベース設置面を水平に仕上げてください。

